

介護保険サービス事業者調布連絡協議会 第1回 定例会

介護職の働きがいとレジリエンス (逆境力)

介護職員の皆様の仕事を選んだ理由として、「働きがいのある仕事だと思ったから」が第1位を占めており、仕事志向や専門性志向が高く、(専門職としての)働きがいを重視される方々が多い一方、多くの業界で取り組まれている働き方改革においては、長時間労働の是正等、仕事の外形的、形式的側面を問題とし、「働きやすさ」の改善につなげようとしています。しかし、それだけでは働き方改革の目的である労働生産性向上は難しい。すなわち、仕事の内容的側面として「働きがい」の向上が重要なのです。働き方改革は働きやすさと働きがいの2軸でとらえる必要があるのです。

本講演の中で、働きがいを高め、仕事における停滞から脱却するには、本人、上司や組織はどのようにしたらよいのか、働きがいを回復させていくためにも必要なレジリエンス(逆境力)の必要性等について考えて頂き、ディスカッションを通して、施策についてのヒントを共有して頂ければと思っております。



1 講師
青山学院大学経営学部 教授
山本 寛(やまもと ひろし)氏

2 日時 2021年2月24日(水)

開場:午後6時00分
午後6時30分～午後8時30分

3 場所 調布市文化会館たづくり
8階 映像シアター
(調布市小島町2-33-1)

○プロフィール

人的資源管理論担当。博士(経営学)。メルボルン大学客員研究員歴任。働く人のキャリアとそれに関わる組織のマネジメントが専門。日本経営協会・経営科学文献賞、日本労務学会賞・学術賞等受賞。

○主な著書

『連鎖退職』、『なぜ、御社は若手が辞めるのか』、『「中だるみ社員」の罫』(ともに日本経済新聞出版社)、『人材定着のマネジメント』(中央経済社)、『自分のキャリアを磨く方法』、『転職とキャリアの研究[改訂版]』、『働く人のためのエンployアビリティ』、『昇進の研究[増補改訂版]』(以上単著:ともに創成社)、『働く人のキャリアの停滞』(編著:創成社)等。

研究室ホームページ<http://yamamoto-lab.jp/>